



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／青木 茂人 幹事／轟 修平 クラブ会報委員長／山崎 茂樹
SAA／中野 欣哉 副 SAA／若麻績信昭

第1239回例会 2013年（平成25年）3月8日（金）

奉仕を通じて平和を Peace through Service

会長挨拶 青木茂人会長

「映画の話②」

昨日は若麻績さんの御長男の結婚式に、私と幹事の轟さん、SAAの中野さんがご招待をいただきました。善光寺一山総出の大きく且つ華やかな披露宴でした。ただ、新郎が飲みすぎて今日は二日酔いではないかと心配しております。

それから奨学生の周さん、今日が最後です。信州大学で学ばれたことを社会で活かしていただきたいと共に、日本と中国の架け橋となって活躍されることを祈念しております。

先々週に続き映画の話をしていただきます。私が映画に興味を持ったのは予備校時代、勉強に行きづまり渋谷の全線座、池袋の日勝地下、新宿の〇〇座等の三番館にて150円で見た映画からです。最初に見たのはデビットリン監督の「ドクトル、ジバゴ」でした。雪のウラル山脈（撮影はスペインのピレーネー山脈）を背景に走るSLの美しさと映画音楽の「ララのテーマ」とともに忘れることが出来ません。原作はロシアのプステリナーク。当時ノーベル文学賞を受賞しましたが、ソ連の官憲からは圧力を受けていたことは後になって知りました

同じくデビットリン監督の「アラビアのロレンス」も忘れることの出来ない映画です。TVで何度も上映はされておりますが映画館で見ると電話や家内

の声に煩わされず、素晴らしいシーンに没頭できます。今でしたらCGでさまざまな加工が出来ますが、砂漠の中に点在するテントや、足跡を残さず砂漠の横断をする場面の撮影は大変ではなかったかと思います。

もうひとつデビットリン監督の有名な映画としては「戦場にかける橋」があります。最後に、出来たばかりの橋を渡る機関車が橋の爆破と共に川に転落する場面には本物の機関車が使われ、一回だけしか出来ない場面をよくもあれだけ美しく描けるものだと感心しております。またテーマミュージックの「クワイ川マーチ」も耳のこびりついています。

映画は好きでしたが長野RCの元会長北村さんのように監督なろうとは夢にも思いませんでした。自分の才能は自分が一番わかっていますので。

幹事報告 加藤麻樹副幹事

- ・9日ロータリーシップ研究会。井上クラブ奉仕委員長、綿貫パストガバナー、飯田弘己地区RLI委員出席
- ・10日周玉清米山奨学生の歓送会。於：上田竹村カウンセラー、信大指導教官、周長発さん

3 / 15 本日のプログラム

ゲスト卓話 青木のぞみさん
「料理で家庭内コミュニケーション」



ご挨拶 竹村利之カウンセラー・周さん

周さんは、2年間良く勉強をされたと思います。富士電機（株）に就職も決まり、社会人となりどう羽ばたいていってくれるのか楽しみです。10日には米山歓送会にて卒業生代表として挨拶をまかされています。共にお祝いしたいと思います。



2年間お世話になり感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちも含めて今後も、日中の架け橋になれるよう

に頑張りたいと思っています。米山奨学金は、お金をいただくだけでなく、例会や、活動に参加することにより、日本人の皆さんの優しさ、暖かさを実感でき、特にカウンセラーの竹村さんには（お父さんと呼んでします）いつも温かく見守って頂きました。大勢の奨学生が日本の礼儀正しさや文化、習慣を帰国後伝えることにより、友好関係がより深まればいいなと思います。

次年度地区役員委嘱状伝達 ガバナー事務所より

- 地区諮問委員会委員他5委員会 : 綿貫隆夫 P G
- 地区諮問委員会委員 : 山田友雄 P G
- R財団委員会資金推進小委員長 : 福澤 寛さん
- R財団監査委員 : 柄澤重登さん
- 青少年育成 P 危機管理副委員長 : 高井新太郎さん
- RLI 委員 : 飯田弘己さん
- 社会奉仕委員長 : 伊東義次さん
- インターアクト委員会委員 : 清水光朗さん

出席・ニコBOX報告 瀧澤例会運営委員

3/8 (会員58名) 出席36名前々回修正出席率88.2%

ビジター 小山敦子さん (長野南 RC 幹事)

- ・村田弘志さん☆久しぶりに卓話をさせていただきます。
- ・若麻績信昭さん☆昨日長男の犬心 (はるきよ) が結婚しました。当会より青木会長、轟幹事、中野SAA方に出席頂きました。
- ・福澤 寛さん☆孫が2月25日誕生しました。
- ・小山敦子さん☆長野南 RC より出席メーカーアップに伺いました。本日はよろしくお祈いします。

・合計 16,223円 ・累計 554,091円

会員卓話 村田弘志さん

「飛行機の話」

何百トンという鉄の塊の飛行機が空を飛ぶのは主翼の形状に理由があります。主翼の上面が下面より大きく湾曲しているため上下面での空気の流れ方の違いにより揚力が発生し、浮き上がると従来から言われてきました。しかし、最近の研究では従来の原理では説明しきれない現象が観測され、更なる研究が進められています。



飛行の方式には有視界飛行方式と計器飛行方式があります。有視界飛行方式は、十分な視界を確保して、機長の安全責任で飛行する方式です。計器飛行方式は、夜間や雲中などでも航空管制官から指示されたルート、高度、速度で飛行することで安全が確保される飛行方式です。

日本には飛行場が150以上有ります。空港とは民間航空輸送に試用される飛行場のことです。その他、軍用飛行場、民営飛行場、ヘリポート、滑空場なども有ります。航空管制は離着陸だけでなく、飛行場面、ターミナル空域、航空路、更には洋上も含め日本国内から太平洋の広い範囲で行っています。私たちの利用することが多い、羽田や成田を含む関東地方の空は、非常に複雑で混雑した空域です。羽田、成田の大空港に加えて米軍の横田、厚木、座間基地、自衛隊の入間、百里 (茨城空港)、下総、木更津などの基地、東京ヘリポートなどが密集しているため航空管制の難しい空域です。この空域では管制の主力はレーダー管制です。レーダーと言うと丸い画面に走査線が回転しているイメージが有ると思いますが、航空管制レーダーは30年近く前から走査線の無い画面に3次元情報が表示される最先端に技術が使われてきました。レーダーを使用することにより飛行機の間隔を短縮することができ、より多くの交通量をさばくことが可能になります。しかし、その一方でニアミスの発生が懸念されます。

例会案内

3月15日 ゲスト卓話 小口 貴久さん
高橋 敬さん